

3. 生活意識

(1) 生活への満足度

生活への満足度については、「自分の生活全般」「学校生活」（在学中の人のみ回答）「職場生活」（仕事をしている人のみ回答）「日本の社会全般」4つの側面について質問している（図Ⅱ-17）。

①自分の生活全般

自分の生活全般については、「満足」（13.9%）と「やや満足」（46.0%）を合計した満足度が約6割である。男女別では、満足度は男性（「満足」15.4%、「やや満足」40.9%）より女性（「満足」12.1%、「やや満足」52.1%）で高く、職業別では、専業主婦（「満足」25.0%、「やや満足」66.7%）で高い（表Ⅱ-16）。

②学校生活（在学中の人のみ回答）

在学中の青年の学校生活への満足度は60.3%（「満足」18.2%、「やや満足」42.1%）で、男女で差はみられない（表Ⅱ-17）。

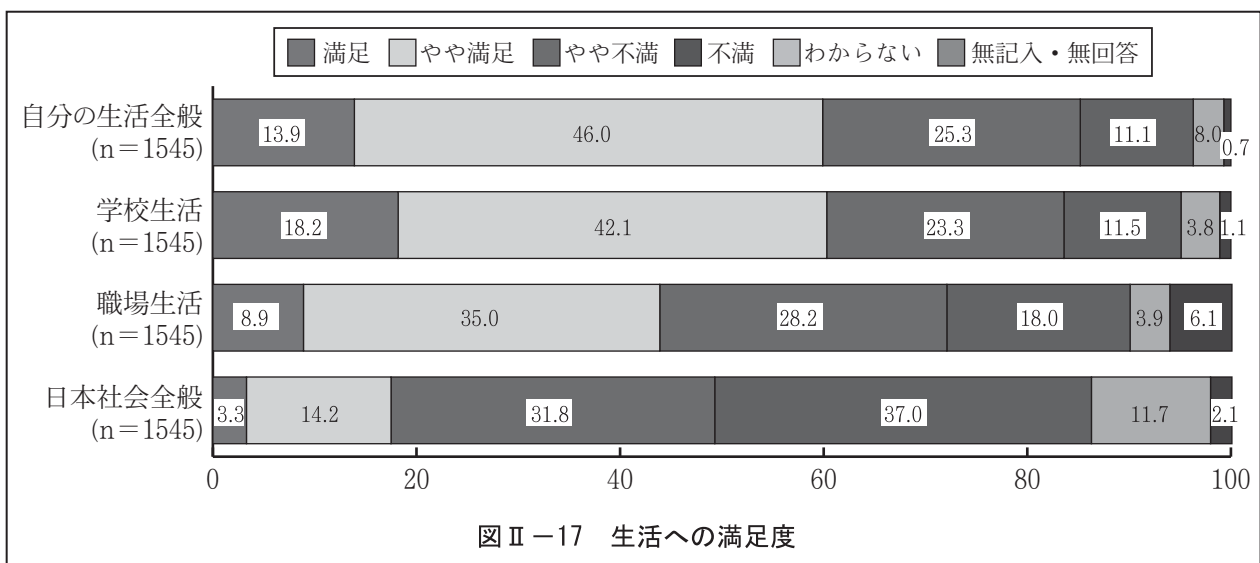
③職場生活（仕事をしている人のみ回答）

在職中の青年の職場生活への満足度は43.9%（「満足」8.9%、「やや満足」35.0%）であり、職場生活に満足している者と不満を感じている者（「不満」18.0%、「やや不満」28.2%）の割合はほぼ同じである。男女別にみても、職場生活への満足度に大きな差はない（表Ⅱ-18）。

④日本の社会全般

日本の社会全般についての満足度は17.5%（「満足」3.3%、「やや満足」14.2%）で、満足と感じている者よりも、不満と感じている者（「不満」37.0%、「やや不満」31.8%）の方が多。

男女別でも、どちらも不満と感じている者が7割前後を占めているが、「不満」（男性42.2%、女性30.7%）は女性よりも男性で高い（表Ⅱ-19）。



図Ⅱ-17 生活への満足度

表Ⅱ－16自分の生活全般への満足度

		自分の生活全般への満足度						
		該当者数	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	NA
性別	男	844	15.4	40.9	25.5	14.1	3.4	0.7
	女	701	12.1	52.1	25.1	7.4	2.6	0.7
職業	勤め(常勤)	491	12.2	47.5	26.5	10.0	2.9	1.0
	勤め(非常勤)	145	13.8	40.7	26.2	15.2	4.1	-
	自営業、自由業	101	12.9	46.5	26.7	10.9	2.0	1.0
	家族従事者	15	20.0	46.7	26.7	-	6.7	-
	学生	730	14.5	46.4	24.7	11.1	2.7	0.5
	専業主婦	24	25.0	66.7	8.3	-	-	-
	無職	16	12.5	12.5	25.0	31.3	18.8	-
	その他	6	16.7	-	33.3	50.0	-	-

表Ⅱ－17学校生活への満足度

		学校生活への満足度						
		該当者数	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	NA
性別	男	844	8.1	17.1	7.9	5.9	1.4	0.5
	女	701	9.3	23.3	14.7	4.9	2.3	0.6

表Ⅱ－18職場生活への満足度

		職場生活への満足度						
		該当者数	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	NA
性別	男	844	4.9	19.8	15.3	10.4	2.0	3.4
	女	701	3.7	13.7	11.8	6.7	1.7	2.4

表Ⅱ－19日本社会全般への満足度

		日本社会全般への満足度						
		該当者数	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	NA
性別	男	844	4.3	13.0	28.2	42.2	10.3	2.0
	女	701	2.1	15.7	36.1	30.7	13.3	2.1
職業	勤め(常勤)	491	2.6	15.5	34.6	37.1	7.7	2.4
	勤め(非常勤)	145	1.4	13.1	33.1	42.8	9.7	-
	自営業、自由業	101	3.0	6.9	24.8	57.4	4.0	4.0
	家族従事者	15	6.7	6.7	13.3	53.3	13.3	6.7
	学生	730	3.8	15.3	31.0	32.6	15.6	1.6
	専業主婦	24	4.2	8.3	45.8	33.3	4.2	4.2
	無職	16	12.5	-	25.0	37.5	18.8	6.3
	その他	6	-	-	16.7	66.7	16.7	-

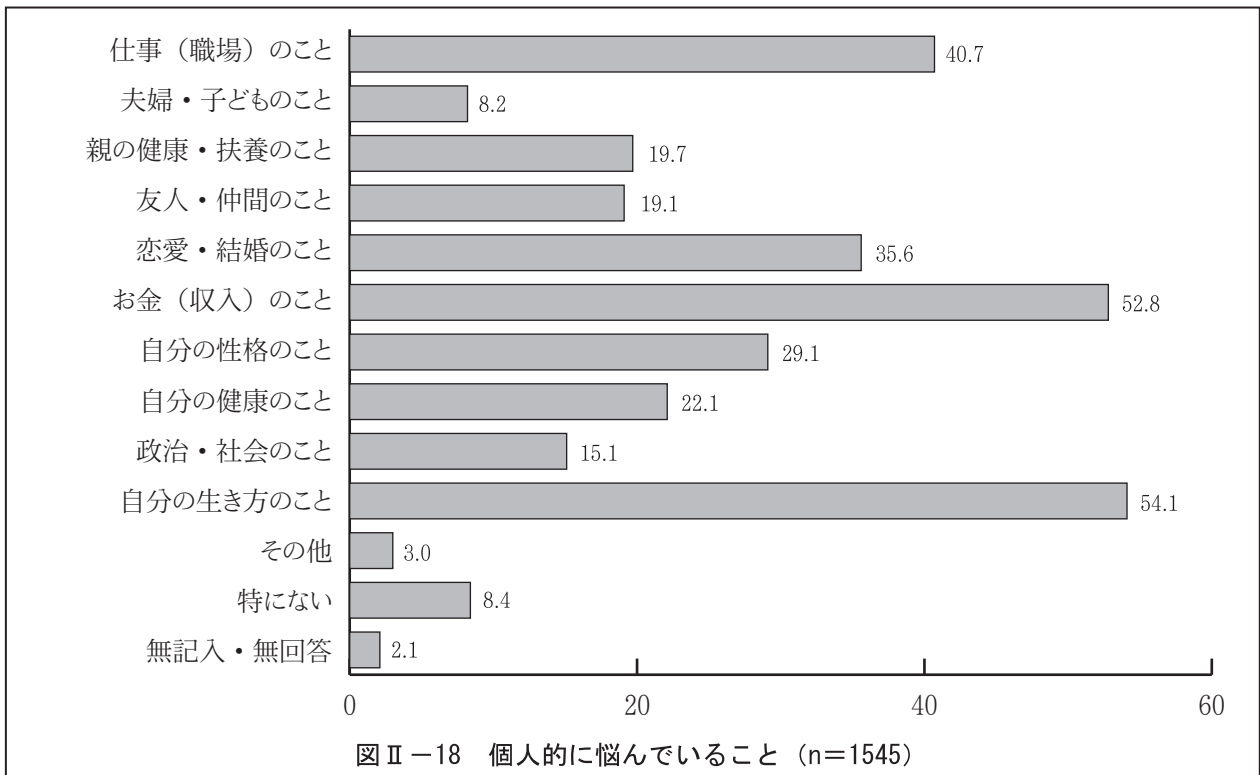
(2) 個人的に悩んでいること

個人的に悩んでいることとしては、「自分の生き方のこと」(54.1%)がもっとも高く、以下「お金(収入)のこと」(52.8%)、「仕事(職場)のこと」(40.7%)、「恋愛・結婚のこと」(35.6%)などの順である(図Ⅱ-18)。

男女別にみると、「自分の生き方のこと」(男47.9%、女61.6%)、「自分の性格のこと」(男22.3%、女37.2%)、「恋愛・結婚のこと」(男30.8%、女41.4%)、「友人や仲間のこと」(男14.9%、女24.1%)は男性より女性で高い(表Ⅱ-20)。

年齢別にみると、「自分の生き方のこと」や「自分の性格のこと」、「友人や仲間のこと」は10代後半や20代前半で高く、「仕事(職場)のこと」や「夫婦・子どものこと」は20代後半や30代前半で高い。なお、「恋愛・結婚のこと」については、10代後半(37.7%)、20代前半(42.6%)、20代後半(38.6%)のいずれもが4割前後であり、30代前半(22.9%)でも2割を超えている。

なお、悩みごとの中でも一番大きなものを質問したところ、「自分の生き方のこと」(16.7%)「お金(収入)のこと」(10.9%)「恋愛・結婚のこと」(6.8%)などの順となった。

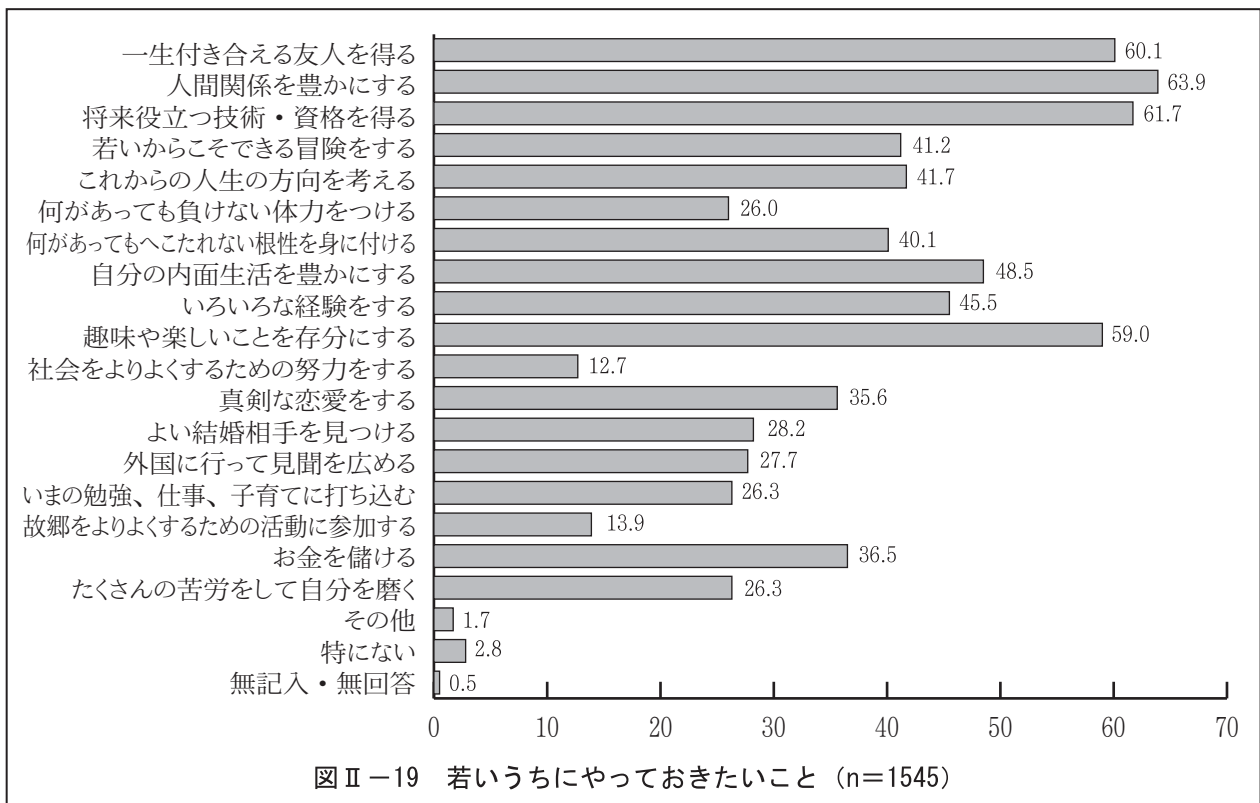


表Ⅱ-20 現在個人的に悩んでいること

		現在個人的に悩んでいること													
		該当者数	仕事（職場）のこと	夫婦・子どものこと	と親の健康・扶養のこと	友人・仲間のこと	恋愛・結婚のこと	お金（収入）のこと	自分の性格のこと	自分の健康のこと	政治・社会のこと	自分の生き方のこと	その他	特にない	N A
性別	男	844	43.6	9.6	16.9	14.9	30.8	54.7	22.3	21.4	17.4	47.9	1.9	10.7	2.3
	女	701	37.2	6.4	23.1	24.1	41.4	50.5	37.2	22.8	12.3	61.6	4.4	5.7	1.9
職業	勤め(常勤)	491	60.9	14.7	21.2	7.3	32.8	48.5	17.5	21.4	10.8	43.4	0.8	9.8	2.2
	勤め(非常勤)	145	51.0	10.3	20.7	24.1	33.1	62.1	34.5	24.8	19.3	58.6	3.4	8.3	1.4
	自営業、自由業	101	55.4	15.8	24.8	7.9	31.7	66.3	16.8	18.8	30.7	35.6	-	9.9	2.0
	家族従事者	15	60.0	6.7	13.3	6.7	26.7	53.3	6.7	26.7	13.3	20.0	-	13.3	-
	学生	730	23.8	1.4	17.5	28.9	40.3	52.9	39.0	22.1	15.1	65.1	4.9	7.1	2.1
	専業主婦	24	4.2	29.2	25.0	4.2	8.3	37.5	12.5	33.3	12.5	29.2	4.2	8.3	4.2
	無職	16	43.8	-	25.0	12.5	31.3	50.0	18.8	31.3	25.0	50.0	-	18.8	-
	その他	6	66.7	33.3	33.3	-	16.7	83.3	33.3	16.7	16.7	50.0	-	-	-

(3) 若いうちにやっておきたいこと

「これだけは若いうちにぜひやっておきたいと思っていること」をきいたところ、「人間関係を豊かにする」(63.9%)がもっとも高く、次いで「将来役立つ技術・資格を得る」(61.7%)「一生付き合える友人を得る」(60.1%)「趣味や楽しいことを思う存分する」(59.0%)の順となった(図Ⅱ-19)。



男女別では、「自分の内面を豊かにする」（男 36.7%、女 62.6%）で差が特に大きく、さらに「一生付き合える友人を得る」（男 55.5%、女 65.8%）、「若いからこそできる冒険をする」（男 36.4%、女 46.9%）、「何があってもへこたれない根性を身につける」（男 35.2%、女 45.9%）、「真剣な恋愛をする」（男 30.5%、女 41.8%）などに関しても差があり、いずれも男性より女性で高い（表Ⅱ－21）。

職業別にみると、多くの項目は学生で高くなっているが、「将来役立つ技術・資格を得る」は学生とともに「勤め（非常勤）」で高く、「若いからこそできる冒険をする」や「何があっても負けない体力をつける」、「外国に行つて見聞を広める」は「無職」で、「故郷をよりよくするための活動に参加する」や「お金を儲ける」は「自営業・自由業（農林漁業を含む）」で高い。居住地区別では、一般的に「仙台市」と「その他（宮城県以外）」で高い。

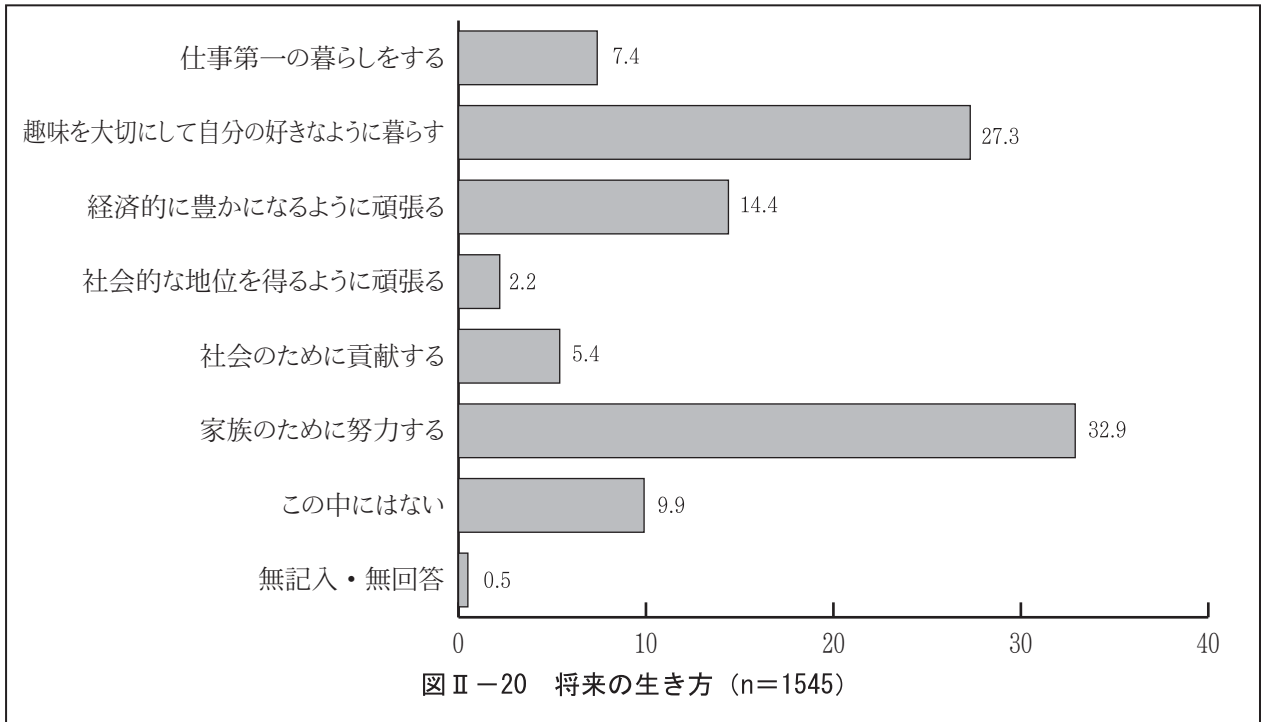
表Ⅱ－21 若いうちにぜひやっておきたいこと

		若いうちにぜひやっておきたいこと																						
		該当者数	一生付き合える友人を得る	人間関係を豊かにする	将来役立つ技術・資格を得る	若いからこそできる冒険をする	これからの人生の方向を考える	力があっても負けない体力をつける	何があってもへこたれない根性を身につける	何があってもへこたれない根性を身につける	自分の内面生活を豊かにする	いろいろな経験を積む	趣味や楽しいことを存分に楽しむ	社会をよりよくするために努力をする	真剣な恋愛をする	よい結婚相手を見つける	外国に行つて見聞を広める	てに打ち込む	故郷をよりよくするための活動に参加する	お金を儲ける	分を磨く	たくさんの苦勞をして自分磨く	その他	特にな
性別	男	844	55.5	60.0	57.7	36.4	38.5	25.5	35.2	36.7	41.7	55.7	13.3	30.5	25.0	23.7	23.8	14.2	40.4	24.1	1.8	4.1		
	女	701	65.8	68.6	66.5	46.9	45.5	26.5	45.9	62.6	50.1	62.9	12.0	41.8	32.1	32.5	29.4	13.6	31.8	29.0	1.6	1.1		
職業	勤め(常勤)	491	47.0	58.5	49.3	28.5	30.5	17.3	25.3	36.3	36.9	49.7	8.6	21.2	24.4	23.2	19.8	11.6	25.9	16.3	1.2	2.6		
	勤め(非常勤)	145	63.4	64.1	66.2	40.7	42.8	23.4	42.1	52.4	44.8	60.7	16.6	33.8	27.6	31.0	32.4	15.2	33.1	24.1	-	2.1		
	自営業、自由業	101	47.5	62.4	50.5	37.6	31.7	18.8	34.7	36.6	40.6	48.5	9.9	18.8	26.7	30.7	24.8	23.8	57.4	22.8	-	1.0		
	家族従事者	15	40.0	66.7	53.3	13.3	33.3	26.7	26.7	33.3	40.0	40.0	13.3	13.3	26.7	6.7	26.7	13.3	33.3	20.0	6.7	6.7		
	学生	730	70.8	69.0	72.3	51.6	51.6	32.9	51.1	58.4	52.7	67.8	15.2	49.7	31.9	30.1	30.0	14.4	41.8	35.5	2.5	3.0		
	専業主婦	24	54.2	54.2	33.3	12.5	12.5	25.0	16.7	41.7	37.5	37.5	4.2	8.3	8.3	20.8	29.2	8.3	8.3	12.5	-	-		
	無職	16	62.5	50.0	56.3	56.3	43.8	37.5	50.0	43.8	37.5	50.0	18.8	43.8	31.3	43.8	18.8	12.5	56.3	6.3	-	6.3		
	その他	6	50.0	50.0	83.3	66.7	66.7	33.3	66.7	50.0	50.0	66.7	33.3	-	16.7	16.7	33.3	-	66.7	-	16.7	-		
居住地区	仙台市	749	65.4	67.7	66.0	47.7	48.5	27.5	42.7	55.9	50.5	64.2	15.5	40.3	29.0	32.6	28.6	13.9	38.2	31.0	1.7	2.1		
	仙南地区	175	55.4	59.4	57.1	30.9	34.3	22.3	30.3	37.1	40.0	54.3	9.7	37.1	30.9	23.4	21.1	13.1	33.7	17.7	2.3	3.4		
	仙北地区	573	53.9	59.9	57.4	34.9	34.4	24.8	38.7	41.4	39.6	53.4	10.1	27.9	25.5	22.7	24.4	14.7	34.6	22.7	1.4	3.0		
	その他	31	64.5	77.4	71.0	51.6	48.4	29.0	54.8	64.5	67.7	64.5	6.5	48.4	38.7	22.6	32.3	3.2	48.4	32.3	-	6.5		

(4) 将来の生き方

自分自身の将来の生き方について、「自分の仕事を第一に考えた暮らしをする」「趣味などを大切に自分の好きなように暮らす」「経済的に豊かになるように頑張る」「社会的な地位を得るように頑張る」「社会のために貢献する」「家族のために努力する」の6つの選択肢を提示して1つだけ選んでもらった（図Ⅱ－20）。

この中では、「家族のために努力する」（32.9%）がもっとも高く、以下「趣味を大切に自分の好きなように暮らす」（27.3%）、「経済的に豊かになるように頑張る」（14.4%）などの順である。男女別、職業別、居住地区別にみても大きな差はみられなかったが、年齢別では、「家族のために努力する」が20代後半で39.4%と高くなっている（表Ⅱ－22）。

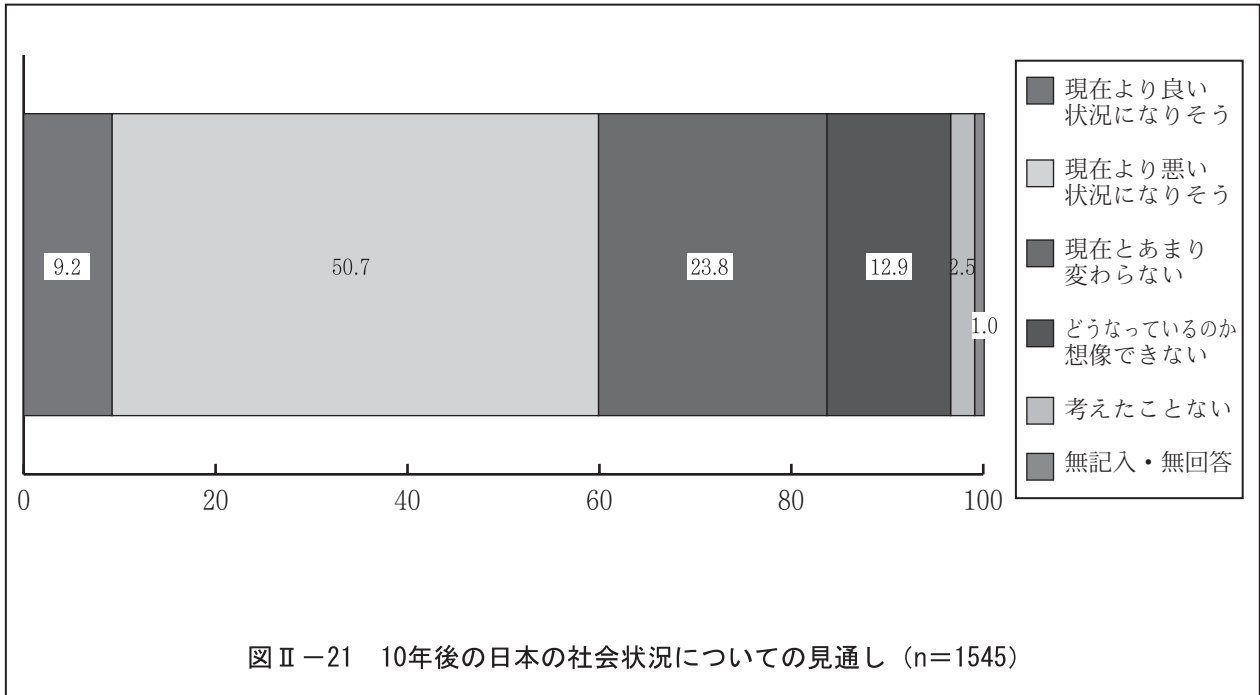


表Ⅱ-22 将来の自分自身の行き方・暮らし方

		将来の自分自身の行き方・暮らし方								
		該 当 者 数	し 事 第 一 の 暮 ら し	よ て 趣 味 を 大 切 に 暮 ら す に な し	る な る 経 済 的 に 豊 か に な る よ う に 頑 張 る	る 得 る 社 会 的 な 地 位 を 頑 張 る	献 社 会 の た め に 貢 献 す る	力 家 族 の た め に 努 力 す る	こ の 中 に は な い	N A
性別	男	844	8.3	27.6	14.8	2.7	6.5	31.9	7.9	0.2
	女	701	6.4	27.0	13.8	1.6	4.1	34.1	12.3	0.7
年齢	18～19歳	414	8.9	27.5	16.7	2.2	4.6	29.7	9.9	0.5
	20～24歳	484	6.4	31.4	13.0	2.7	4.8	28.9	12.4	0.4
	25～29歳	254	7.5	23.2	12.2	1.2	6.3	39.4	10.2	-
	30～35歳	393	7.1	24.7	15.0	2.3	6.6	36.9	6.6	0.8
職業	勤め(常勤)	491	6.9	24.2	12.4	2.4	5.3	39.9	8.1	0.6
	勤め(非常勤)	145	4.8	24.8	15.2	1.4	7.6	33.8	11.7	0.7
	自営業、自由業	101	12.9	26.7	20.8	1.0	3.0	29.7	5.9	-
	家族従事者	15	13.3	26.7	6.7	20.0	-	33.3	-	-
	学生	730	7.8	30.0	15.1	2.2	5.6	28.2	10.8	0.3
	専業主婦	24	-	33.3	4.2	-	-	50.0	12.5	-
	無職	16	6.3	31.3	12.5	-	6.3	25.0	18.8	-
その他	6	16.7	16.7	33.3	-	16.7	-	16.7	-	
居住地区	仙台市	749	6.9	27.8	15.1	2.1	6.4	31.0	10.3	0.4
	仙南地区	175	6.9	22.9	16.0	2.9	4.0	38.3	8.6	0.6
	仙北地区	573	7.9	28.4	13.3	2.1	4.2	34.0	9.6	0.5
	その他	31	9.7	22.6	6.5	3.2	9.7	38.7	9.7	-

(5) 10年後の日本の社会状況について

10年後の日本の社会状況が現在と比べてどうなっていると思うかをたずねたところ、「現在より悪い状況になりそう」(50.7%)が約5割で、「現在より良い状況になりそう」(9.2%)を大きく上回っている(図Ⅱ-21)。男女別では差がみられないが、職業別では「現在より悪い状況になりそう」は「自営業・自由業(農林漁業を含む)」で高い(表Ⅱ-23)。



表Ⅱ-23 10年後の日本社会についての考え

		10年後の日本社会についての考え						
		該当者数	に現在より良い状況	に現在より悪い状況	ら現在とあまり変わらない	かどうなっているのか想像できない	考えたことない	N A
性別	男	844	10.0	52.0	22.0	12.1	3.0	0.9
	女	701	8.3	49.1	26.0	13.8	1.9	1.0
職業	勤め(常勤)	491	9.2	48.5	26.9	12.0	2.4	1.0
	勤め(非常勤)	145	11.0	49.7	22.1	13.8	2.1	1.4
	自営業、自由業	101	6.9	61.4	14.9	14.9	1.0	1.0
	家族従事者	15	20.0	33.3	20.0	26.7	-	-
	学生	730	8.6	51.9	24.5	11.9	2.3	0.7
	専業主婦	24	8.3	41.7	16.7	29.2	4.2	-
	無職	16	25.0	31.3	12.5	6.3	18.8	6.3
	その他	6	-	83.3	-	16.7	-	-